

須磨区社協だより

2018年10月号

Vol.85

こすもす

社会福祉法人
神戸市須磨区社会福祉協議会

須磨区社会福祉協議会は、社会福祉法に基づき設立され、地域福祉の推進を図るために活動している民間組織です。
「こすもす」は赤い羽根共同募金の分配金を活かし、発行しています。



〒654-8570 須磨区大黒町4丁目1-1 須磨区役所内3階
TEL 731-4341 (代表)内線312~315 FAX733-2533

須磨区社協 検索 メール info@suma-shakyo.or.jp



すまぼろ
©神戸市No18-019

平成30年度

赤い羽根共同募金運動

期間

平成30年10月1日(月)～平成31年3月31日(日)

※募金お預かり期間は10月1日～12月28日です。1月～3月は募金百貨店・街頭募金等のイベント募金を行います。
こすもスマイル助成にも活用される赤い羽根共同募金は、「すまの町をよくするしくみ」として、区内の高齢者福祉、障がい者福祉、児童・青少年福祉、地域福祉・啓発のために役立ちます。

みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

あなたの気持ちが須磨のまちをよくしています



いろんな人と、
一緒にごはんを
いただきま〜す!

◀ 手作りの「子ども0円食堂」メニューボード。

子どもの居場所づくり

おう えん

「子ども0円食堂」

空きスペースを活用した子ども食堂が立ち上がりました!

子どもが安心して食事できる場所が近くにあればいいと思い、開設を思い立った「子ども食堂」ですが、子どもだけではなく、大人の方もたくさん参加してくれています。

一緒にごはんを食べて楽しく話をしたり、いろいろな人とふれあうことによって、子どもの世界も広がっていくと思います。

「家では食べない野菜を頑張って食べた!」「おいしかった」などの声に励まされ、ボランティアグループも食事作りを頑張っています。

立上げ&
備品助成

須磨区社会福祉協議会では、みなさまにご協力いただいた赤い羽根共同募金と須磨区善意銀行の財源を活用した公募助成「こすもスマイル助成」で居場所づくりや世代間交流を応援しています。

日時 毎月第2・4土曜

17:00~19:30

場所 須磨本町1-3-24

(山陽須磨駅・南側)

参加費 子ども(中学生まで)無料、
高校生以上500円

定員 10名【要申込】

問合せ 子ども0円食堂ボランティアグループ

詳細はfacebookページ「子ども0円食堂(すま)」→



▲初企画「バッグづくりとオカリナコンサート」

世代間の交流イベント・居場所づくり

「こみゆすま」

多世代の出会いから～地域のつながりを創る!

当会主催のワークショップ「地域つながりのアイデアを考えるワークショップ2017」に参加した有志が、アイデア実現のため結成したグループです。

多世代が出会う「交流イベント」を開催して、地域のつながりを創り出そうと、6月に「バッグづくりとオカリナコンサート」を開催しました。次回は10月開催に向け企画を準備中です。

立上げ&
運営費

問合せ

詳細やイベント案内は
facebookページ

「こみゆすま」→



地域の健康づくり

「坂道生き生き倶楽部」

備品助成

声をかけあい みんなで元気に!

坂が多く、外出がおっくうになり家にひきこもりがち…という課題を解決しようと、住民が主体となって、介護予防に取り組む集いの場を実施しています。

会場は、近くの高齢者福祉施設に協力いただいています。より多くの住民が、いつまでも自分の足で歩ける地域をつくるため、こすもスマイル助成を活用してさらなる拡充を目指します!

いつまでも元気でイキイキ!
一人じゃないから運動も楽しい



▲福祉施設とも協力して元気な地域に!

平成30年度は、この他にも3事業に助成いたしました。

次年度のこすもスマイル助成は「区内の高齢者・障がい児者・児童などの多様な方々が集える居場所づくり」をテーマに募集予定です!詳細が決定次第、当会ホームページにてご案内いたします。



ホームページでは、当会開催の講座やイベント、ボランティア募集情報を掲載しています。
また、区内で開催される地域福祉に関する行事等の広報にもご活用いただけます!掲載を希望される団体の方は、広報係までお問い合わせください。

メール | URL: <http://www.suma-shakyo.or.jp/>

募金方法の案内・募金イベント情報は4面(裏面)でご紹介します⇒

大学生による地域活動レポート！

若草地区民生委員 児童委員協議会

「かがやけ こども ひろば」

若草地区では、小学生を対象に、地域の大人たちによる「子どもの居場所づくり」が行われています。放課後、ボランティアや民生委員・児童委員のみなさんによる夕食づくりと、学生ボランティアが子どもたちと楽しみながら学習支援をしています。今回は、社会福祉を学ぶ大学生の目線で地域の福祉活動をご紹介します！



神戸学院大学3回生
宮下 椋さん 原 拓磨さん

Q. 始めるきっかけは？

A. テレビ放送をみて私たちの地域の子どものために放課後の居場所づくりを！と始めました。放課後の学習後に食事を提供するうちに、自然な流れで子ども食堂になりました。

Q. 気を付けていることは？

A. 子どもたちが「楽しい」と思えるようにしています。また、働いているお父さんお母さんも多いので、近隣で助け合いお迎えができるように声かけをしています。



「ほくも手伝う！」
食事の手伝いも積極的に

Q. やりがい、今後の目標を教えてください

A. 子どもたちの元気な笑顔を見ることがやりがいです。みんなが集まると遊んでしまいがちですが、勉強もできるようにしていくことが目標です。

▶夏休みの宿題も楽しくはかどります！



インタビューに答えてくださったのは
若草地区民生委員 田中敏和さん

DATE

かがやけ こども ひろば

日時 第1土曜日・第3木曜日 16:00～18:00

場所 若草地域福祉センター

対象 若草地区の小学生 ※事前登録が必要(随時募集)

内容 勉強タイム、食事

参加費 子ども100円 大人300円

初めて子ども食堂に参加して

学生ボランティアのみなさんが分かりやすく教え、子どもたちが楽しく勉強に取り組んでいる様子がみられました。また、調理ボランティアのみなさんも工夫をこらして楽しく活動され、子どもたちもたくさんおかわりしていました。そして、子どもたち自身も、食事の準備や片付け、掃除など、自分で出来ることは進んで行っている様子が印象的でした。このような、子どもと地域の大人たちが楽しくふれあえる居場所が増えたらいいなと思いました。

こども食堂、高齢者ふれあい給食会を応援！

衛生管理研修・情報交換会

を開催しました！

8月9日(木)に、「ひとりぐらし高齢者ふれあい給食会」「こども食堂」など食事提供の活動をするボランティアグループを対象に、西部衛生監視事務所より講師をお招きし、衛生管理研修と情報交換会を開催しました。前半に食中毒予防や手洗い方法の講義を受けた後、特殊な液を塗って手洗いの実習を行いました。「しっかり洗ったつもりでも意外と残っ

ているものね」と驚きの声が聞かれました。後半では、給食会とこども食堂に分かれて、普段の活動での工夫点や悩み事を話し合い、活発な意見交換の時間となりました。区内のグループ同士で見学に行き合う約束をするなど、新しいつながりもできていました。今後も、これらの活動がさらに盛り上がるよう支援をしていきたいと思っています。



▲青白く光り輝いているところが、洗い残しのある箇所。思っている以上に洗い残しがありました。



みまもんちゃんの！

地域活動インタビュー

友愛訪問活動

Vol.5

高齢者が安心して住み慣れた地域で住み続けるために、民生委員・児童委員、あんしんすこやかセンターなどと協力をしながら見守り活動を行っている「友愛訪問活動」。地域のボランティアさんを中心にグループを結成し、地域に住む高齢者のお宅訪問や、電話で様子を確認しています。現在、須磨区内には137グループ・約2,500人ものボランティアさんが活動されています！今回は、**だいち中部地区の大池Cグループ**のみなさんに、日頃の活動についてインタビューしました。



▲グループのみなさんとあんしんすこやかセンター職員



▲見守りをしている方の近況報告や困りごとをみんなで話し合っています。

Q. グループを結成されて何年目ですか？

A. 今年で25年になります。このような形(3ヵ月に1回の頻度で会議の開催)では12年くらいになります。グループで会議を開催するとメンバー間での情報交換はもちろんのこと、あんしんすこやかセンターとも連携がとれるので、安心して活動が継続できています。

Q. 友愛訪問ボランティアを始めたきっかけは？

A. 自分にも人の役に立つことができるのだったらやってみよう!と思い、気が付けば10年が経ちました。

Q. やってよかったことは？

A. 以前、見守りをしている方の一人に認知症の方がいました。毎日顔を合わせ、ちょっとしたお手伝いをしたり、相談を受けたりしていました。印象深い思い出の一つに、なんだか様子がおかしい?と気がつき家に何うと、コンセントから煙があがっているのを発見し、火事を未然に防いだことがありました。次第に体も弱くなっていく中で、その方が「今までたくさん助けてもらってきた。これ以上ここに迷惑をかけてしまうから、施設に入る」と、ご自身で決断された時には、その方が住み慣れた家で少しでも長く生活できるお手伝いが出来ていたんだな〜と実感し、見守り活動をやってよかったなと思いました。

住み慣れた町に住み続けられるためには小さな変化の「気づき」が大切なんだね。日頃からのあいさつや声掛けすることからはじめてみよう！みまもんのキホン！



無料相談窓口のご案内

お問合せ

須磨区社会福祉協議会

事前のお申し込みは不要です。

TEL 731-4341(内312・313) FAX 731-2533

心配ごと相談所

区民のみなさんの心配事や困りごと等の相談に、相談員として民生委員・児童委員の方々が応じ、助言や専門機関等への橋渡しを行います。どなたでもお気軽にご相談ください。

開設日 毎月第1・3火曜日
13:00～14:30(祝日休)

場所 須磨区役所3階 須磨区社会福祉協議会



成年後見制度の利用手続き相談室

神戸市成年後見支援センターが実施する「市民後見人養成研修」を修了した市民後見人候補者が、成年後見制度のしくみや利用手続きについてお応えします。

開設日 毎月第2火曜日
13:30～15:30(祝日休)

場所 須磨区役所3階 須磨区社会福祉協議会

平成30年
7月より開設!

来場者
募集出演ボランティアまつり
～こすもすステージ～

日時

10月31日(水) 13:00～16:00

場所

須磨区民センター4階大ホール
(須磨区中島町1丁目2番3号)

お問合せ

須磨区ボランティアセンター
TEL:731-8922
FAX:733-2533

恒例となっている、須磨区ボランティアセンター登録の出演ボランティアによるパフォーマンスステージ「出演ボランティアまつり～こすもすステージ～」のお知らせです!

踊りやマジック・楽器演奏などの趣味や特技を活かした「出演ボランティア」のみなさんと楽しい時間を過ごしませんか。

こすもすステージはどなたでも観覧いただけます。施設や地域の給食会等を盛り上げるお手伝いをしてほしい!とお考えの方もぜひ足をお運びください!

入場無料
出入自由
手話通訳ありあなたがつくる、地域のいいことビジネス
すまコミュニティビジネス大学
開講しました!

コミュニティビジネスは、地域が抱えている課題をビジネス的な手法で解決する事業のことです。須磨の人材やそのキャリア、施設などのあらゆる資源を活用してコミュニティを活性化し、生きがいや居場所づくりなどに取り組んでいきます。

現在、10名の受講生が、それぞれのキャリアを活かしたビジネス企画を検討中です。講座終了後には、事業計画の公開プレゼンテーションや展示発表をします。受講生のみなさんのビジネスをぜひご覧ください。



★公開プレゼンテーションの詳細が決まり次第、当会ホームページ等でご案内いたします。

お申込み
不要

発達がゆっくりな子どもと保護者の居場所

J-Cafe 落合児童館のご案内

対象

発達がゆっくりな
子どもと保護者
(保護者のみの参加可)

日時

毎週水曜日
10:00～12:00
※小学校長期休業中・始業式・終業式は休み

場所

落合児童館2階 ゆうぎ室
(須磨区中落合1丁目1-25)

お問合せ

神戸市立落合児童館
TEL/FAX 791-7644

須磨区拠点児童館 落合児童館では、発達がゆっくりな子ども(乳幼児)と保護者のみなさんだけで、子どもたちを気兼ねなく遊ばせながら、日頃の育児の不安や悩みを共有し、ほっと交流できる場所として「Jidoukan-Cafe」を実施しています。

児童館のスタッフが見守る中で、ゆっくりお茶を飲みながら、安心して過ごせる参加自由の広場です。お気軽にご参加ください。



※駐車施設はありません。最寄りの駐車場をご利用ください。

今年も大盛況!

夏休み親子手話教室

赤い羽根共同募金
助成事業

歌やゲームなどの楽しいプログラムを通じて「手話」を学べる講座として、小学生と保護者を対象に「夏休み親子手話教室」を開催しました。

この講座は、「子どもたちに、手話を身近に感じてもらい、聴覚障がいへの理解につなげたい!」と、須磨区聴力言語障害福祉協会、手話サークルこころ、神戸女子大学・手話部 翼の合同企画で開催し、第2回目となった今回も大変盛況に終わりました。参加した児童からは、「手話は難しいけど、耳の聞こえない人と話せるのが嬉しかったし楽しかった」、「学校で耳の聞こえない人がいるから、手話でしゃべろうと思いました」などの感想が寄せられました。また、一緒に参加された保護者の方々も興味を持って手話を学ばれ、親子揃って自分の名前を覚える等、夏休みの有意義な時間となりました。



▲グループに分かれて、大学生のお姉さんたちから手話を教えてもらいました。

善意銀行預託者

(平成30年2月1日～平成30年8月31日)

「善意銀行」はみなさまの善意の金銭や物品を預託としてお預かりし、区内の福祉に役立てる善意の窓口です。ご預託いただいたみなさま、ありがとうございました。

小原 裕、長尾 初恵、福井 和子(東落合)、波多野 京子、須磨区自治会連合会、(株)mi-kittyミキティ訪問介護事業所、(株)ビューティサロン キミ・ロイヤル板宿店、神戸市立営の台保育所、匿名4件

【物品預託者】

鶴瀬あゆみ(車いす1台)、匿名1件

使用済み切手預託者

(平成30年2月1日～平成30年8月31日)

ご寄付いただいた使用済みの切手は、ボランティアにより整理していただき、収集体への寄付やしおりにして活用しています。ご協力いただいたみなさまありがとうございます。

梅澤 雅美、石川 理彩、岡本 美治、岡田 勇、竹田 栄、岸田 加代子、村尾フミコ、のばらグループ、神戸市公園緑化協会、神鋼物流(株)、郵政退職者近畿共助会 神戸支部 神戸市手をつなぐ育成会 須磨支部、ふれあい喫茶 野いちご、福祉サークル わかば、太陽生命保険(株) 神戸西支店、防犯・防災・救護ボランティアグループ チーム:TEC安2、神の谷ふれあいのまちづくり協議会、ハッピーボイス、(株)兵庫福祉保険サービス、訪問看護ステーション わたぼうし、ぐる～ぶ ひだまり、NPO法人 ねんりん、神港園サニールイフ白川あんしんすこやかセンター、離宮しあわせ荘、匿名20件

※ご預託時の名称のまま記載しています。敬称略・順不同。

地域行事等での
プレゼントにいかがですか?



須磨のまちを良くするしくみ 「募金百貨店プロジェクト」

赤い羽根共同募金

様々な企画商品・サービスの売り上げの一部が、赤い羽根共同募金に寄付される仕組みです。お客様に負担はありません。みなさまのご利用で、須磨区の福祉につながります。ぜひご利用ください!

各サービスをご利用の方、1名につき10円が募金になります。



1 Beauty for 1 Smile 未来をつなぐ

(有)ビューティサロン キミ
キミ・ロイヤル板橋店



幅広い世代の方に
ご利用いただいて
いるアットホームサ
ロンです。

住所
須磨区平田町
2-2-2
稲岡ビル2階
TEL/FAX
078-735-0103

※毎週月曜、第1・3火曜日
営業時間 9:00~19:00 / 日9:00~18:00

あかはね弁当やこころわカレーの代金の一部
が募金となります。



「お弁当(カレー)」を食べてすまの町をよくしよう

障害福祉サービス事業所「こころわ」



私達は皆で仲良く協
力し合って美味しい
お弁当作りに日々励
んでおります。是非お
買い求め下さいまし
す。

住所
須磨区宝田町3-2-3
田中ビル1F南
TEL/FAX
078-736-3138

※土日祝祭日、お盆、年末年始
営業時間 9:30~16:00

VIVA板宿マルシェ、各店舗でのオリジナル
寄付つき商品売上の一部が募金になります。



板宿が募金百貨店!ふだんのくらしでしあわせに

板宿商業連合会青年部会

～VIVA板宿マルシェ～

板宿のいいものが一度に集まるお祭りです!

・2018年10月24日(水) 17:00~21:00
・2019年 2月27日(水) 17:00~21:00

会場
フィットネス&スパVIVA板橋
須磨区前池町3-1-5
ダイエー板宿店5階
詳細は
facebookをご覧ください→



～協力店・企業 募集中～

「募金百貨店プロジェクト」とは、企業等にとって本業にメリットのある寄付つき商品・企画を一同に集約し、赤い羽根共同募金が募金の百貨店になるというプロジェクトです。お客様に負担はなく、企業は販促と社会貢献に繋がり、それら日常の消費活動が地域福祉の課題解決につながる新しい寄付のカタチです。他にも、「赤い羽根の募金付き自動販売機」を設置していただける店舗・施設等も募集しています!募金期間途中の参加もOKです。



赤い羽根共同募金

お問合:須磨区共同募金委員会 TEL078-731-4341(内線312)



他にもいろいろ
募金方法があります

～赤い羽根共同募金～ 募金方法のご案内 イベント情報

宛先など

社会福祉法人 兵庫県共同募金会
神戸市須磨区共同募金委員会
〒654-8570
神戸市須磨区大黒町4-1-1(神戸市須磨区社会福祉協議会)
TEL:078-731-4341(内312・314)
FAX078-733-2533



バッジ・クリアファイルなどで

バッジやクリアファイルの購入で募金にご協力いただけます。
場所:須磨区社会福祉協議会(区役所3階)・北須磨支所にて

募金箱で

区内公共施設の窓口や協力店などに募金箱を設置いただいています。探してみてください!!

振込みで

郵便局で振り込みによる募金ができます。
口座番号:01100-8-10532
口座名義:社会福祉法人 兵庫県共同募金会
神戸市須磨区共同募金委員会
※加入者負担の払込伝票の場合は、振込手数料が無料です



須磨海浜水族園で

「神戸市立須磨海浜水族園」のご協力により、10月20日(土)に兵庫大学附属須磨ノ浦高等学校の生徒のみなさんと一緒に街頭募金を実施します。水族園の動物たちと一緒に、募金で須磨のまちを応援しましょう。



今後の街頭募金の予定

駅前やイベント会場などで、募金活動を行います。

今年度の主な予定

10月1日(月) オープニングセレモニー
(板宿本通商店街)
10月6日(土) グリーンフェスタこうべ
(神戸市立総合運動公園)
10月20日(土) 神戸市立須磨海浜水族園内
11月10日(土) Sumacia(須磨パティオ買物広場)

その他、いろいろな場所で街頭募金を行います、
区社協HPで随時発信します!

税制優遇

共同募金の寄付には、税制上の優遇措置があります。

法人の寄付 企業などの法人の場合は寄付される金額については「全額損金」扱いとされます。
個人の寄付 (寄付金が2千円を超える額の場合)。
※詳細は別途お問合せください。

平成30年7月豪雨災害救援募金・灘区篠原台土砂災害支援金募金 ご協力ありがとうございました

平成30年7月5日から西日本を中心に集中豪雨が発生し、土砂災害等、灘区篠原台地区をはじめ神戸市内外に大きな被害をもたらしました。被害を受けられたみなさまには、心よりお見舞い申し上げます。今回の災害を受け、須磨区社会福祉協議会では「平成30年7月豪雨災害救援募金」の受付および須磨区役所内・北須磨支所に募金箱の設置をいたしました。

さらに、須磨区内の学生や地域団体の皆さまが街頭募金実施され、募金にご協力いただきました。

街頭募金活動協力団体(敬称略)

平成30年7月豪雨災害救援募金(神戸市社会福祉協議会)
滝川中学校・高等学校インターアクトクラブ 横尾老人クラブ 菅の台まちづくり協議会

灘区篠原台土砂災害支援金募金
(「ほっとかへんネット」神戸市灘区社会福祉法人等連絡協議会)

啓明学院高等学校 生徒会

発災後、自分たちに今できることは何かを生徒会で話し合いました。
街頭募金活動で多くの方に協力いただき、今回のような災害をそれ
ぞれが自分のこととして考えていくべきだと感じました。
今後も、復興に向けて支援の輪が広がっていくことを願います。

啓明学院高等学校
生徒会長 森本 孝慶さん、副会長 林 宏樹さん



赤い羽根共同募金でも 被災地の復興を応援しています



今回の災害をうけ、各地で被災者支援のための災害ボランティアセンターが開設され、多くのボランティアが、一般家屋の泥出しや家財の搬出を中心とした活動を行っています。このボランティアセンターの運営には、備品・設備整備の費用が生じます。毎年多くの皆さまにご協力いただいている赤い羽根共同募金では、募金の一部を「災害準備金」として積み立て、ボランティアセンター運営を通じて被災地復興を応援しています。

ご協力いただいた募金は、神戸市社会福祉協議会・灘区ほっとかへんネットを通じて被災地にお届けいたします。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございます。